

北 九 州 市 年 表

令和5年（2023）

凡

1 内 容

この年表は、令和5年1月1日から令和5年12月31日までの市の事務事業に関する事項及び市の事務事業に関係の深い社会一般の事項を主な内容として収録するほか、世間の注目をひいた国内外の重要事項を適宜収録した。

2 構 成

年表11(平成30年1月1日から令和4年12月31日まで)との継続性及び項目の見やすさを考えて、構成上〈一般行政〉〈社会福祉〉〈生活環境〉〈経済・運輸〉〈建設〉〈教育・文化〉〈議会〉〈社会一般〉の8項目に分けた。

各項目は、相互に関連捕捉しながら、同時に項目としての独自の役割を持つように努めた。

各項目に収録した事項の中には、分類に困難を感じたものも少なくない。適宜、他の項目を参照していただくようお願いしたい。

3 記載形式

※各欄のゴシック数字は、事項の生じた月日を表す。

〔例〕

6. 15 予算特別委員会設置

6月15日の事項であることを表す。

〔例〕

2. ー 北九州市特別支援教育推進プランを改訂

2月(日は不確定)の事項であることを表す。

例

※事項の途中又は末尾の()内は、場所、期間等の内容の補足説明を表す。

〔例〕

11. 2 小倉イルミネーション2023開催
(小倉北 ～6. 2. 14)

小倉イルミネーション2023の実施場所が小倉北であること及び開催期間が令和5年(2023年)11月2日～令和6年(2024年)2月14日であることを表す。

〔例〕

3. 18 「描くひと 谷口ジロー展」開催
(漫画ミュージアム ～5. 14)

展示会の開催場所が漫画ミュージアムであること及び開催期間が3月18日～5月14日であることを表す。

なお、個人名については、敬称を省略させていただいているものがあります。ご了承ください。

令和5年(2023)

1月 一 般 行 政	社 会 福 祉	生 活 環 境	経 済・運 輸
	1. 22 北九州市長杯第15回小学生ふうせんバレーボール大会開催（若松体育館） 1. 30 第3回火災予防対策のあり方検討会開催	1. 1 「アジア低炭素化センター」を「アジアカーボンニュートラルセンター」に名称変更（八幡東区平野）	1. 5 若松区大字小竹及び大字頓田地先（電源開発1-2工区）公有水面埋立竣功認可告示（面積118,070.32㎡） 1. 5 若松区大字小竹及び大字頓田地先（電源開発2-1工区）公有水面埋立竣功認可告示（面積13,723.36㎡）

建 設	教 育・文 化	議 会	社 会 一 般
1. 23 市立中原市民センター建替え完了(戸畑)	1. 21 「第1回スー1★GP(スーワンングランプリ)」開催 1. 22 第34回選抜女子駅伝北九州大会開催 1. 27 第9回林芙美子文学賞決定 大賞 「いっそ幻聴が聞けたら」屋敷 葉(神奈川県)		1. 1 ニューイヤー駅伝 in ぐんま(第67回全日本実業団対抗駅伝競走大会)でHondaが2年連続2回目の優勝 1. 3 第99回東京箱根間往復大学駅伝競走で駒沢大学が2年ぶり8度目の総合優勝 1. 5 2022年末に成立した法人等による寄附の不当な勧誘の防止等に関する法律(被害者救済新法)が、一部の規定を除いて施行。禁止された勧誘方法による寄附は取り消しが可能に 1. 16 2022年介護事業者の倒産(負債額1,000万円以上)は、前年比76%増の143件で過去最多 1. 19 第168回芥川賞・直木賞 芥川賞: 井戸川射子「この世の喜びよ」 佐藤厚志 「荒地の家族」 直木賞: 小川哲 「地図と拳」 千早茜 「しろがねの葉」 1. 19 財務省が発表した2022年の貿易統計によると、貿易赤字は19兆9,713億円と比較可能な1979年以降で過去最大 1. 20 総務省が2022年12月の全国消費者物価指数は前年同月比4.0%上昇したと発表。上昇率は1981年12月以来、41年ぶりの大きさ 1. 22 車いすテニス男子シングルの4大会で通算28度、パラリンピックで3度の優勝を誇った国枝慎吾選手が引退を表明 1. 27 政府は、新型コロナの感染法上の分類を5月8日に季節性インフルエンザと同じ「第5類」に移行することを決定

令和5年(2023)

2月 一 般 行 政	社 会 福 祉	生 活 環 境	経 済・運 輸
2. 5 第16回北九州市長選挙 武内和久 初当選 2. 10 令和5年北九州市表彰（荣誉功劳1人、社会福祉功劳173人、教育文化功劳13人、産業経済功劳4人、消防功劳7人、永年勤続功劳5人、まちづくり功劳8団体、寄付2人、周年表彰5団体、男女共同参画功劳6人 計224人・団体） 2. 19 北九州マラソン2023開催			2. 20 UPSジャパンによる「北九州＝深圳(中国)」国際貨物定期便就航 2. 21 北九州港港湾区域の一部変更 周防灘海域において、シーアンドエア輸送の利用のため北九州空港西側を編入（区域拡張） 2. 21 太刀浦11号クレーン供用開始

建 設	教 育・文 化	議 会	社 会 一 般
	2.10 子どもノンフィクション文学賞(第14回)決定 大賞【小学生の部】「ゆらゆらゆれる、かかのこと」藤本千尋(愛知県)【中学生の部】「鳥取に飛来する黄砂」田村萌梨(鳥取県) 2.16 令和5年北九州市民スポーツ賞表彰式開催 2.24 WDSF Breaking for Gold World Series in 北九州 presented by Create開催(西日本総合展示場新館～25) 2. - 北九州市特別支援教育推進プランを改訂		2.3 将棋の藤井聡太王位 獲得賞金・対局料ランキングで初の1位 2.13 「銀河鉄道999」、「宇宙戦艦ヤマト」などのSF作品で知られた漫画家の松本零士さんが死去 享年85歳 2.21 露プーチン大統領は核軍縮合意「新戦略兵器削減条約」の履行停止を表明 2.23 ロシアによるウクライナ侵攻から24日で1年 国連総会は「ウクライナの包括的、公正かつ永続的な平和」の必要性を強調する決議を採択 2.28 厚生労働省が2022年の出生数が79万9728人と発表 80万人割れは、統計を取り始めた1899年以来初めて

令和5年(2023)

3月 一 般 行 政	社 会 福 祉	生 活 環 境	経 済・運 輸
3. 1 市職員採用試験上級（先行枠）に試験区分「土木Ⅰ（専門面接）」を新設			
3. 5 平尾台野焼き実施（小倉南）			
3. 10 総務局に官民合同準備チームを発足			
3. 19 平尾台クロスカントリー2023開催（小倉南）			

建 設	教 育・文 化	議 会	社 会 一 般
3.26 到津の森公園南側エントランスリニューアルオープン（小倉北）	3.4 自然史・歴史博物館リニューアルオープン（八幡東） 3.4 開館20周年記念特別展「世界の野生ネコ科展」開催（自然史・歴史博物館～5.7） 3.18 「描くひと 谷口ジロー展」開催（漫画ミュージアム ～5.14） 3.18 「つくる展 -TASK0ファクトリーのひらめきをかたち-」開催（スペースLABO ～5.14）	3.9 3月市議会定例会開会（～23） 3.10 常任委員会（総務財政、経済港湾、教育文化、保健福祉、環境水道、建設建築）委員及び正副委員長選任 議会運営委員会委員及び正副委員長選任 北九州空港機能強化・利用促進特別委員の辞任、補欠選任及び委員長選任 3.23 令和5年度北九州市一般会計暫定予算ほか67議案可決 北九州市副市長の選任、北九州市人事委員会委員の選任、北九州市監査委員の選任、人権擁護委員候補者の推薦、北九州市固定資産評価審査委員会委員の選任に同意 直方市・北九州市岡森用水組合議会議員の補欠選挙 福岡県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙 委員会提出議案 市長の給与の特例に関する条例案及び副市長の給与の特例に関する条例案に対する付帯決議を可決 議員提出議案 北九州市議会の個人情報保護に関する条例を可決 議員提出議案 不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書ほか8議案可決、学校給食費の無償化を求める意見書ほか5議案否決	3.3 ノーベル文学賞作家の大江健三郎さんが死去 享年88歳 3.8 財務省が1月の国際収支統計を発表 経常収支は1兆9,766億円の赤字で過去最大 3.9 女性初の参議院議長や初代国土交通省を務めた扇千景さんが死去 享年89歳 3.16 日韓首脳会談にて日韓関係正常化で一致 韓国大統領の来日での会談は2011年12月以来、約12年ぶり 3.16 パラリンピックの車いすテニス男子で4個の金メダルを獲得した国枝慎吾選手に国民栄誉賞授与 パラスポーツ選手の受賞初 3.21 第5回ワールド・ベース・ボールクラシック（WBC）で侍ジャパンが米国破り3大会ぶり3度目の世界一 3.22 国土交通省発表 2023年1月1日時点の公示価格の全国平均が2年連続上昇 3.28 音楽家の坂本龍一さんが死去 享年71歳 映画「ラストエンペラー」の音楽で米アカデミー賞作曲賞を受賞

令和5年(2023)

4月 一般行政	社会福祉	生活環境	経済・運輸
4. 1 企画調整局機構改革 地方創生SDGs推進部を企画政策部に名称変更 4. 1 総務局機構改革 女性活躍推進課、男女共同参画推進課を廃止し、女性の輝く社会推進室に統 職員研修所廃止し、人事部人事課に編 入 4. 1 市民文化スポーツ局機構改革 安全・安心都市整備課を安全・安心推 進課に編入 4. 16 北九州・平尾台トレイルランニング レース開催(小倉南) 4. 17 市職員採用試験上級等(通常枠)につ いて 試験区分「行政Ⅱ」の募集を再開 試験区分「社会福祉Ⅱ」「獣医師Ⅱ」 を新設 試験区分「行政(就職氷河期支援)」 を昨年度に引き続き実施 試験区分「消防士」の体力検査を廃止 し体力テストに統一のうえ、種目や教 養テストとの配点割合を変更 4. 19 民間人材を採用し、総務局に官民合同 チームを発足	4. 1 保健福祉局機構改革 新型コロナウイルス感染症医療政策部 を感染症医療政策部に名称変更 新型コロナウイルス感染症医療対策部 を感染症医療対策部に名称変更 4. 1 子ども家庭局機構改革 監査指導課を廃止し、総務企画課と統 合 4. 1 市立吉野保育所を民間移譲 (門司) 4. 1 市場・商店街等の火災予防対策の強化 査察周期を3～5年→1年に短縮 (R5.4.1～) 地域ぐるみの防火訓練を消防が後押し (R5.5.1～) 防火指導員8名による防火指導の継続 (R5.8.1～R6.2.29)	4. 1 地方税統一QRコード(eL-QR) 利用による市税収納開始	4. 20 門司区新門司北三丁目地先(新門司Ⅱ 期(その2)2-3-2-3-2-3-2工区及び2- 3-2-3-2-3-3(G号地(ロ))公有水面 埋立竣功認可告示(面積36,509.93 ㎡) 4. 28 北九州市観光振興プランの策定

建 設	教 育・文 化	議 会	社 会 一 般
4. 22 ソラランド平尾台開園20周年記念式典 開催（小倉南）	4. 1 教育委員会機構改革 教育センターを次世代教育推進部から 教職員部に移管 4. 1 学校教育部に幼児教育センターを新設 4. 1 小森江西小学校と小森江東小学校を統 合し、小森江小学校を開校（門司） 4. 1 第61回市民スポーツ大会開催（～ 6.3.31）	4. 26 4月市議会臨時会開会（～27） 4. 27 北九州市市税条例の一部を改正する条 例の専決処分の報告ほか1議案承認 令和5年度北九州市一般会計補正暫定 予算（第2号）可決 議員提出議案 子育て世帯に幅広い支 援策を求める決議を可決	4. 1 自転車乗車時に全員にヘルメット着用 を努力義務化する改正道路交通法が施 行 4. 1 こども家庭庁が発足 内閣府の外局と して小倉將信氏が初代大臣に就任 4. 4 北大西洋条約機構（NATO）はフィ ンランドの新規加盟を正式決定 31か 国体制始動 4. 9 福岡県議会議員一般選挙 4. 14 総務省発表 2022年1月時点での総人 口は1億2494万7000人で12年連続減少 減少幅は過去最大の73万1000人で少子 化が顕著 4. 18 政府は大阪府のカジノを含む統合型リ ゾート（IR）の整備計画を認定 4. 20 財務省が2022年度貿易統計を発表 貿 易収支はマイナス21兆7284億円で貿易 赤字過去最大

令和5年(2023)

5月 一 般 行 政	社 会 福 祉	生 活 環 境	経 済・運 輸
5. 14 第18回皿倉山健康ウォーク開催（八幡東） 5. 27 第78回門司みなと祭開催（～28） 5. 28 若松あじさい祭り開催（高塔山公園～6.18）	5. 8 新型コロナワクチン接種開始（令和5年春接種 ～9.17）	5. 30 “クリーン北九州”まち美化キャンペーン実施（～6.30）	5. 8 ジンエアーによる「北九州＝ソウル（仁川）」が約3年ぶりに定期便運航再開 5. 11 福岡県水素拠点化推進協議会設立

建 設	教 育・文 化	議 会	社 会 一 般
			5. 4 総務省公表 外国人を含む15歳未満の子供の数(4月1日時点)は1435万人で42年続けて減少 5. 5 世界保健機関(WHO)は新型コロナウイルスの「国際的な公衆衛生上の緊急事態」を解除 5. 6 英国のチャールズ国王の戴冠式がロンドンのウェストミンスター寺院で開催 5. 8 新型コロナウイルス感染症の法律上の分類が季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げ 5. 19 改正DV防止法が成立 精神的暴力も保護対象に 5. 19 史上初めて被爆地・広島で主要7か国首脳会議(G7サミット)開催 各軍縮に関する首脳声明「広島ビジョン」を発表(～5.21) 5. 20 ウクライナのゼレンスキー大統領 サミット出席のため来日 5. 27 第76回カンヌ国際映画祭コンペティション部門で「パーフェクト・デイズ」主演の役所広司さんが男優賞「怪物」の脚本家の坂元裕二さんが脚本賞を受賞
5. 31 国土交通省の令和5年度「まちづくりアワード」(功労部門)に「おりお未来21協議会」が受賞(八幡西)			

令和5年(2023)

6月 一 般 行 政	社 会 福 祉	生 活 環 境	経 済・運 輸
6.11 第35回とばた菖蒲まつり2023開催（夜宮公園周辺）			

令和5年(2023)

7月 一 般 行 政	社 会 福 祉	生 活 環 境	経 済・運 輸
7. 1 市政変革推進室を新設 総務局総務部内官民合同チーム、行政経営部、企画調整局総務調整部都市マネジメント政策課の業務を移管 7. 21 市職員採用試験上級（秋季枠）を常設化し、試験区分「行政Ⅰ（プレゼン）」を新設 7. 21 市職員採用試験初級等について 試験区分「作業療法士」に、基礎能力検査を導入 試験区分「消防士」の体力検査を廃止し体力テストに統一のうえ、種目や教養テストとの配点割合を変更 試験区分「保育士」の体力検査を廃止 7. 29 くきのうみ花火の祭典開催（洞海湾、若戸大橋）		7. 11 北九州エコタウン見学者200万人達成 記念式典開催（北九州市エコタウンセンター）	

建 設	教 育・文 化	議 会	社 会 一 般
7. 8 【福北連携】一人一花運動スタートを 発表	7. 1 「鬼灯の冷徹 原画展 地獄資料館」 開催(漫画ミュージアム ～8.31) 7. 10 世界水泳選手権2023福岡大会事前キャ ンプ実施(グローバルマーケットアク アパーク桃園 ～20) 7. 15 夏の特別展「恋するいきもの展」開催 (自然史・歴史博物館 ～9.18) 7. 15 「どうなっとーと?展」開催(スパー スLABO ～9.24) 7. 16 第65回戸畑祇園ばやし研究競演会開催 (ウェルとばた大ホール) 7. 20 松本清張記念館開館25周年記念ミニ企 画展「松本清張が君たちに伝えたかつ た徳川家康」開催(～12.17) 7. 22 第32回特別企画展「長野ヒデ子の絵本 と紙芝居展」開催(文学館 ～9.18) 7. 22 第70回戸畑祇園大山笠競演会(戸畑区 役所周辺)		7. 1 改正道路交通法施行 電動キックボ ードの運転は、16歳以上であれば免許不 要 7. 15 熊本地震で被災した「南阿蘇鉄道」が 7年3か月ぶりに全線再開 7. 20 第169回芥川賞・直木賞 芥川賞：市川沙央「ハンチバック」 直木賞：永井紗弥子「木挽町のあだ討 ち」 垣根涼介「極楽征夷大將軍」 7. 25 「人間の証明」、「悪魔の飽食」で知 られた作家の森村誠一さん(90歳)死 去 7. 26 総務省が令和5年1月1日時点の日本 の人口を発表 日本人は約1億2242万 人で過去最大の80万人減 1973年の調 査開始以来、初めて全47都道府県で日 本人の人口が減少

令和5年(2023)

8月一般行政	社会福祉	生活環境	経済・運輸
8. 4 市制60周年記念 第36回わっしょい百万夏まつり開催(小文字通り他 ~ 6)			8. 13 第36回関門海峡花火大会開催
8. 26 まつりみなみ2023開催(小倉南)			
8. 27 北九州市長杯ストリートダンスコンテスト2023開催(J:COM北九州芸術劇場)			

建 設	教 育・文 化	議 会	社 会 一 般
	8. 6 松本清張記念館開館25周年記念講演会 「小説の価値と世界の黒い霧」開催 (J:COM北九州芸術劇場)		8. 8 米ハワイ州マウイ島で山火事が発生 100人超が死亡 8. 16 日本政府観光局が7月の訪日外国人客 数が約232万人であったことを発表。 新型コロナウイルス感染拡大前の77% に回復 8. 18 全都道府県の今年の最低賃金引き上げ 額が決定。全国加重平均で43円と過去 最高 8. 23 第105回全国高校野球選手権記念大会 で、慶應義塾高校(神奈川)が107年 ぶり2度目の優勝 8. 24 東京電力が福島第一原子力発電所の処 理水の海洋放出を開始。放出期間は30 年程度に及ぶ見通し

令和5年(2023)

9月 一 般 行 政	社 会 福 祉	生 活 環 境	経 済・運 輸
9. 1 北九州市政変革の基本方針の策定 9. 2 まつり八幡東2023開催(八幡東) 9. 3 北九州市地域公共交通市内1日無料デー開催(2回目 10.8、3回目 11.5)	9. 22 新型コロナワクチン接種開始(令和5年秋接種 ~6.3.31)		9. 7 国土交通省九州地方整備局による新門司沖公有水面(空港島北側)埋立部分竣功(面積4,387.74㎡)

建 設	教 育・文 化	議 会	社 会 一 般
		9. 1 9月市議会定例会開会(～10.3)	9. 1 関東大震災発生から100年
		9. 8 決算特別委員会設置	9. 8 第80回ベネチア国際映画祭で、濱口竜介監督の「悪は存在しない」が銀獅子賞を受賞
	9. 16 「デビュー50年記念 文月今日子展」開催(漫画ミュージアム ～11.26)		9. 9 インドのニューデリーでG20サミット開催。首脳宣言を採択(～10)
	9. 23 サッカー女子日本代表国際親善試合 日本代表対アルゼンチン代表開催(北九州スタジアム)		9. 18 総務省が65歳以上の高齢者の人口推計を公表。80歳以上の人口約1259万人で、初めて「10人に1人」に達した。
9. 29 折尾駅舎ライトアップ点灯式開催(八幡西)	9. 30 市制60周年松本清張記念館開館25周年記念特別企画展「清張福岡紀行」開催(～12.17)	9. 28 令和4年度北九州市一般会計決算ほか27議案可決及び認定	

令和5年(2023)

10月 一般行政	社会福祉	生活環境	経済・運輸
10. 1 住宅・土地統計調査実施 10. 7 若松鉄人JAZZ27開催(若松市民会館) 10. 25 北九州市制60周年記念「第36期竜王戦七番勝負第3局北九州対局」開催(～26) 10. 29 若松みなと祭り開催(久岐の浜広場～南海岸)		10. 1 市民いっせいまち美化の日実施 10. 2 プラスチック資源一括回収事業の開始 10. 11 北九州市公害防止条例一部改正(令和6年2月1日施行) (「石綿に関する工事完了報告規定」の新設及び「市の責務規定」、「硫黄酸化物に関する規定」の見直し) 10. 13 第60回北九州市環境衛生大会開催(ウェルとばた大ホール) 10. 26 北九州市産業廃棄物の広域移動に伴う処理の適正化に関する要綱廃止	10. 3 令和4年次北九州市観光動態調査の結果発表 10. 7 CREATEs presents TGC KITAKYUSHU 2023 by TOKYO GIRLS COLLECTION開催(西日本総合展示場新館) 10. 11 世界洋上風力サミット2023開催(北九州国際会議場他 ～13) 10. 26 北九州港セミナーin東京(経団連会館)

建 設	教 育・文 化	議 会	社 会 一 般
10. 5 道路等損傷箇所市民通報システムKitakyuQ市民レポート運用開始 10. 14 【福北連携】一人一花ローズガーデン・スタンプラリーを開催(～11.12) 10. 15 第47回北九州市都市緑化祭開催(若松グリーンパーク)	10. 4 秋の特別展「なつかしい暮らしと道具展」開催(自然史・歴史博物館 ～12.3) 10. 6 マイナビ ツール・ド・九州2023開催(福岡県、熊本県、大分県 ～9) 10. 18 第33回特別企画展「写真と文学でたどる日本の世界文化遺産」開催(文学館～6.1.14)	10. 3 令和5年度北九州市一般会計補正予算の専決処分の報告を承認 北九州市手数料条例の一部改正ほか21議案可決 北九州市人事委員会委員の選任、人権擁護委員候補者の推薦、北九州市土地利用審査会委員の任命に同意 北九州市、門司区、若松区及び戸畑区選挙管理委員並びに同補充員の選挙 議員提出議案 ブラッドパッチ療法(硬膜外自家血注入療法)に対する適正な診療上の評価等を求める意見書ほか4議案可決、自動車関係諸税に係る抜本的な見直しに対する意見書ほか6議案否決 議員提出議案 今こそ国産海産物を食べよう決議を可決 鷹木研一郎議長、成重正丈副議長の辞職を許可 議長に田仲常郎議員、副議長に本田忠弘議員を選出 10. 25 第18回全国市議会議長会研究フォーラムin北九州開催(～26)	10. 1 商品やサービスの消費税率ごとに税額を示す「インボイス(適格請求書)制度」が始まる。 10. 2 米大リーグ、エンゼルスの大谷翔平選手が日本人初の本塁打王を獲得 10. 11 将棋の藤井聡太七冠が第71回将棋王座戦を制し、史上初の八冠を達成 10. 16 国際オリンピック委員会(IOC)は2028年ロサンゼルスオリンピック大会から追加競技として野球・ソフトボール等、5競技の採用を承認 10. 24 厚生労働省は2021年度の保険診療にかかった医療費の総額である国民医療費が45兆359億円と発表した。45兆円を初めて突破し、過去最高となった。

令和5年(2023)

11月 一般行政	社会福祉	生活環境	経済・運輸
11. 1 漁業センサス実施 11. 2 小倉イルミネーション2023開催（小倉北 ～6.2.14） 11. 9 第22回全国産業観光フォーラムin北九州（北九州国際会議場 ～10） 11. 10 YAHATA illumination 2023 八幡駅前イルミネーション開催（八幡東 ～6.1.31） 11. 12 戸畑大学・高校合同学園祭「文教祭」&「とばたオータムフェスタ」（九州工業大学, 中ノ浜公園） 11. 14 黒崎イルミネーション2023開催（～6.2.18）	11. 10 第20回北九州チャンピオンズカップ国際車いすバスケットボール大会（総合体育館 ～12） 11. 19 第16回北九州市障害者芸術祭開催（ウエルとばたほか11.19、11.21～11.26） 11. 26 北九州市長第16回小学生ふうせんバレーボール大会開催（第一警備スポーツセンター戸畑）	11. 11 エコライフステージ2023開催（～12）	11. 18 北九州港開港記念イベント開催（～19） 11. 25 北九州ポップカルチャーフェスティバル2023開催（西日本総合展示場新館他～26）

建 設	教 育・文 化	議 会	社 会 一 般
11.12 市制60周年記念 第28回紫川・市民ハゼ釣り大会開催（小倉北） 11.15 竜王戦特別企画展「駒を仕舞う」開催（戸畑～6.1.29）	11.3 第60回九州実業団毎日駅伝競走大会開催 11.13 こどもまんなかcity宣言		11.5 政府は物価高への対応を柱とする事業規模約37兆円の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」を閣議決定した。 11.9 財務省が2023年度上半期の国際収支速報を発表。経常収支の黒字額は約12兆円で過去最大 11.17 米大リーグの今季最優秀選手に大谷翔平選手が史上初の2度目の「満票」で選出された。 11.24 東京都港区に「麻布台ヒルズ」が開業。地上64階建て、高さ330メートルと大阪市の「あべのハルカス」（300メートル）を抜いて日本一の高層ビルとなる。

令和5年(2023)

12月 一般行政	社会福祉	生活環境	経済・運輸
12. 1 若松イルミネーション2023開催(南海岸通り、洲の口公園 ～6.1.31) 12. 10 Centered on Children 戸畑こどもハートてらす2023開催(戸畑区役所) 12. 10 人を想う、まちを想う みらいへつなぐ光のハーモニー「戸畑ライトアップ みらいストリート2023」開催(浅生1号公園、戸畑区役所芝生広場 ～6.1.14) 12. 15 レインボー広場・光のアート開催(八幡東 ～6.1.31)	12. 1 第2子以降の保育料無償化を開始	12. 3 北九州市環境首都検定実施	12. 12 北九州GX推進コンソーシアム設立 12. 15 北九州港港湾計画の改訂

建 設	教 育・文 化	議 会	社 会 一 般
12. 2 北九州空港滑走路延長事業 着工式を開催(リーガロイヤルホテル小倉)	12. 13 北九州国際映画祭開催(J:COM北九州芸術劇場他 ～17)	12. 1 12月市議会定例会(～11)	12. 1 核兵器禁止条約の第2回締約国会議で、完全な核廃絶を求める政治宣言を採択
	12. 16 「北九州国際漫画祭2023 大乙嫁語り展」開催(漫画ミュージアム ～6.1.28)	12. 11 北九州市職員の給与に関する条例等の一部改正ほか66議案可決 福岡県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙 議員提出議案 高等学校等就学支援金制度の所得制限撤廃を求める意見書ほか5議案可決、大学の自治、学問・研究の自由への政治介入につながる国立大学法人法改正案の廃案を求める意見書ほか3議案否決 議員提出議案 市議会議員の報酬削減について早期に議論を開始する決議を否決	12. 13 世界平和統一家庭連合(旧統一教会)の被害者救済に向けた特例法が成立 12. 14 俳優の黒柳徹子さん著「窓際のトットちゃん」がギネス世界記録「最も多く発行された単一著者による自叙伝」に認定 12. 18 中国の甘粛省でマグニチュード6.2の地震が発生。死者130人超
			12. 20 ダイハツ工業が車の衝突試験で不正をしていた問題で、国内外の全車種出荷停止したと発表 12. 22 現行の健康保険証を来年12月2日に廃止する政令を閣議決定した。現行の健康保険証の新規発行が停止され、マイナンバーカードと一体化した「マイナ保険証」に一本化される。
12. 27 『まちづくりを再発見できる情報誌DOBOKU(ドボク)～北九州市を深掘りした175選～』発刊	12. 26 博物館のお正月2024～辰～開催(自然史・歴史博物館 ～6.2.18)		12. 22 政府が、武器輸出を制限している防衛装備移転三原則と運用指針を改定し、規制を緩和。殺傷能力のある兵器の輸出可能に